ナイト・ウォッチ／ＮＯＣＨＮＯＩ　ＤＯＺＯＲ（2004）

NIGHT WATCH
NOCHNOY DOZOR

メディア 映画
ジャンル ファンタジー　サスペンス　ホラー
製作国 ロシア
色彩 Color
時間 115分
初公開日 2006/04/01
公開情報 ＦＯＸ
映倫 PG-12

【キャッチコピー】
光（DAY）VS.闇（NIGHT）のダーク・ファンタジー３部作の第１章が始まる。

【解説】
　ロシア国内で歴代興行記録を塗り替える大ヒットとなった話題のダーク・ファンタジー大作。セルゲイ・ルキヤネンコのベストセラー小説を映画化。本作は全３部作の第１章。現代のロシアで繰り広げられる光と闇の勢力による壮絶な抗争を、従来のロシア映画のイメージを覆すスタイリッシュにして斬新なヴィジュアル表現で描き出す。ちなみに原作も３部作となっているが、映画版との関係では、原作第１部『ナイト・ウォッチ』のエピソードが映画版の第１部と第２部に対応している（具体的には同書の中のエピソード１が本作、エピソード２と３が映画版の第２部となる）。
　この世には、人間でありながら特殊な能力を持ち異種と呼ばれる者たちがいた。彼らは“光”と“闇”の勢力に別れ太古の時代より激しい対立を繰り返していた。悪と不幸を好む闇に対し、人類の平和と安定を実現するため戦いを続ける光の勢力。しかしおよそ1000年前、両勢力の力があまりにも拮抗、このまま戦闘が続けば全滅が避けられないと判断した光の王ゲッサーと闇の王ザヴロンは、休戦協定を結んだ。以降、異種に目覚めた人間は、光と闇のどちらに入るかは本人の意思で決められた。そして、闇の行動は光の監視人“ナイト・ウォッチ”によって、反対に光の行動は闇の監視人“デイ・ウォッチ”によってそれぞれ常時監視され両勢力の微妙な均衡は保たれてきた。現代のモスクワ。ナイト・ウォッチとして活動するアントンは、闇のヴァンパイアに狙われた少年イゴールの救出に向かい地下鉄に乗り込む。彼はそこで何者かの呪いを意味する空気の渦が頭上に出来ている女性を目にする。それはアントンの力では消し去ることのできない強い呪いだった。この時アントンはまだ知らなかった。まもなく光と闇の均衡を崩してしまう強力な異種が誕生しようとしていることを。そしてその鍵が、この女性スヴェトラーナにあることを。

【クレジット】

監督	ティムール・ベクマンベトフ	Timur Bekmambetov
製作	コンスタンティン・エルンスト	Konstantin Ernst
	アナトリー・マキシモフ	Anatoli Maksimov
原作	セルゲイ・ルキヤネンコ	Sergei Lukyanenko
脚本	ティムール・ベクマンベトフ	Timur Bekmambetov
	レータ・カログリディス	Laeta Kalogridis
撮影	セルゲイ・トロフィモフ	Sergei Trofimov
美術	ワレーリー・ヴィクトロフ	Valeri Viktorov
編集	ドミトリー・キセレフ	Dmitriy Kiselev
音楽	ユーリ・ポテイェンコ	Yuri Poteyenko

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

出演	コンスタンチン・ハベンスキー	Konstantin Khabenskiy	アントン・ゴロデツキー
	ウラジミール・メニショフ	Vladimir Menshov	ボリス・ゲッサー
	マリア・ポロシナ	Mariya Poroshina	スヴェトラーナ・ナザロワ
	ガリーナ・チューニナ	Galina Tyunina	オリガ
	ヴィクトル・ヴェルズビツキー	Viktor Verzhbitsky	ザヴロン
	マリア・ミロノーワ	Mariya Mironova	イリーナ
	イリア・ラグテンコ	Ilya Lagutenko	アンドレイ
	ジャンナ・フリスケ	Zhanna Friske	アリス
	ディマ・マルティノフ	Dima Martynov	イゴール
	ワレーリー・ゾロトゥーヒン	Valeri Zolotukhin	
	ユーリ・クツェンコ	Yuri Kutsenko	
	アレクセイ・チャドフ	Aleksey Chadov	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.